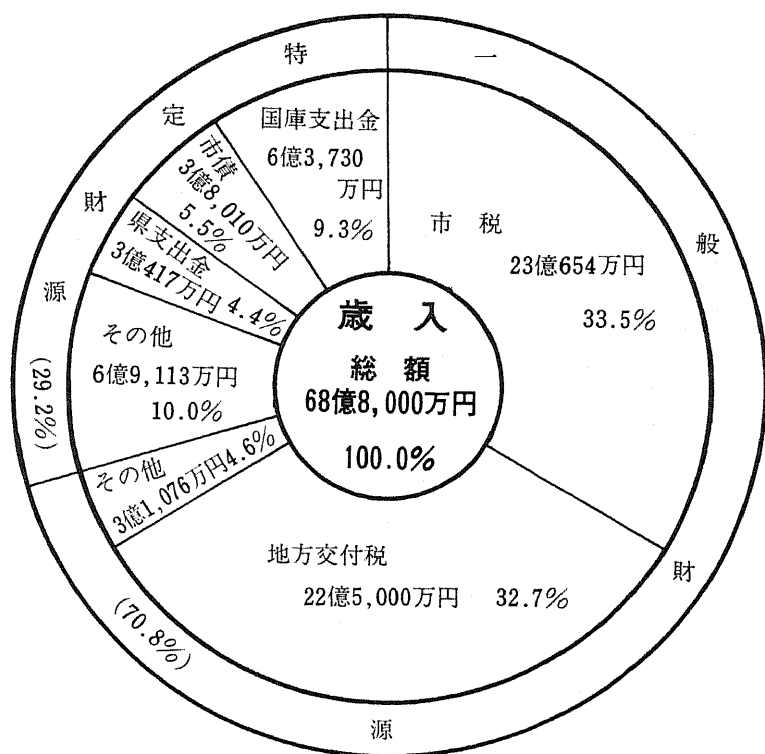


りに68億円

昭和六十三年年度の一般会計
 予算がまとまり、総額六八億
 八千万円の使途について三月
 定例議会で審議、決定されま
 した。
 水と緑とやすらぎの中に
 活力ある都市をめざして、
 市の活性化と地域振興など
 市民生活に密着した事業の推
 進を行います。
 税制度がマスキミの話題と
 なる昨今、税金がどのように
 使われるのか？みなさんの関
 心も高いと思います。
 今年度の私たちの台所の切
 り盛りはどんなふうなのかな
 がめてみましょう。



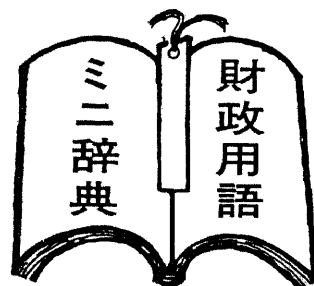
今年度の主要事業 を五つ選んで みました!

市立病院建設に向け

市民待望の病院建設に向け
 本年度は、実施設計の作成、
 許認可申請など工事着工を目
 標に一億二六〇万円の予算が
 計上されました。

高齢化社会に向け

ねたきり老人・痴呆性老人
 を抱える家族の肉体的・精神
 的負担をねぎらい在宅福祉の
 向上を図るために一七〇万円
 の予算が計上されました。



- 一般会計 — 地方公共団体の行政運営の基本的な経費を網羅して計上した会計。
- 一般財源 — 財源の使途が特定されずどのような経費にも使用することができるもの。
- 特定財源 — 財源の使途が特定されているもの。
- 市税 — 市民税・固定資産税・市夕バコ消費税など。
- 地方交付税 — 国税(所得税・法人税・酒税)を一定の割合の額で、各自治体がひとしく事務を遂行することができるよう一定の基準により国が交付する税。
- 市債 — 本市が資金調達のために負担する債務で、返済が一般会計年度を超えて行われるもの。